

請 願

- 福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の請願（採択）
- J Aグループの自己改革の実現に向けた請願書（採択）
- 福島原発事故による商工業者の営業損害賠償を打ち切る「素案」の撤回を求める意見書提出の請願（採択）

意 見 書

- 福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書（可決）
- J Aグループの自己改革の実現に向けた意見書（可決）
- 福島原発事故による商工業者の営業損害賠償を打ち切る「素案」の撤回を求める意見書（可決）

※可決した意見書は、復興大臣はじめ関係機関に提出しました。

○人権擁護委員の候補者の推薦に同意

人権擁護委員（敬称略）

齊 郷 ^{のぼる} 陸（大信中新城）

任期：平成27年7月1日～平成30年6月30日

6月定例会日程のお知らせ（予定）

6月8日(月)	定例会開会	(午前10時開議)
12日(金)	一般質問・質疑	(午前10時開議)
15日(月)	一般質問・質疑	(午前10時開議)
16日(火)	一般質問・質疑	(午前10時開議)
17日(水)	各常任委員会	(午前10時開議)
19日(金)	本会議・閉会	(午前10時開議)

※この日程は、3月19日の議会運営委員会で内定したものです。なお、正式には6月4日開催予定の議会運営委員会で決定します。傍聴する場合は、議会事務局にご確認ください。

電話 22-1111 / 内線2411・2412

表紙写真の説明



丹羽長重墓と廟

『白河藩大名墓所（小南湖）』

小南湖一帯は、歴代藩主の菩提寺や藩主の時に亡くなった、丹羽長重、松平直矩、基知と若くして亡くなった松平（奥平）家の松平清照の墓が存在しています。また、初代藩主丹羽長重墓の前面には、天保8年（1837）に、長重の2百回忌を契機として、二本松藩により再建された霊廟拜殿である「丹羽長重廟」が存在しています。

菩提寺の一角に存在した池は、明治時代に「小南湖」と名づけられ現在に至ります。

編集後記

白河市表郷地内に自生する、「ビヤッコイ」というカヤツリグサ科の植物が、人目に触れず生息しています。一節によると、氷河時代から生き続けていると言われており、昭和30年頃の天然記念物に指定され、保護されています。

その名は、会津白虎隊に由来していると言われており、表郷金山の不動清水の流れの中で、静かに時の移りを見つめています。

足元の資源の一つである、「ビヤッコイ」を日本中に静かに発信したいものです。

議会報編集委員会

議会報編集委員



上段左から 水野谷正則 十文字博幸 深谷博歩
下段左から ○大花務 ○戸倉耕一 縄田角郎
(◎委員長 ○副委員長)